

進路開拓セミナー(就職活動体験談 帰国後の進路の選び方)



地域づくりで活躍するJICAボランティアOVによる 活動報告会・意見交換会

2017年5月27日(土)16:10~18:00(受付16:00)

第一部では「進路開拓セミナー」と「地域づくりで活躍するJICAボランティアOVによる活動報告会」の二つのセミナーを同時開催いたします。会場は自由に移動できますので、興味のある分野または講師ごとにご参加ください。また、第二部の意見交換会では二つのセミナーの全員の講師と意見交換ができる場を作ります。

☆進路開拓セミナー(就職活動体験談 帰国後の進路の選び方)

今回は教員・行政・民間企業で活躍されているOVが登壇します。就職に至るまでの経緯や自己分析、進路決定の動機など就職活動の体験談をお伝えします。また、途上国のボランティア経験がどのように職場で生きるか、どのようなことを求められているのか協力隊経験の生かし方も語って頂きますのでご期待ください。

☆地域づくりで活躍するJICAボランティアOVによる活動報告会

帰国後、地域と様々な形で関わり活動するOVから帰国後の進路や活動について報告してもらいます。帰国後の進路に悩んでいる方や、地域で仕事をしたいと考えている方は是非ご参加ください。

今回発表していただく報告者の皆様は日本も元気にする青年海外協力隊OB会に所属しています。このOB会はOVの途上国や帰国後の経験を日本社会やこれから帰国する隊員に還元することを主目的としてつくられたOB会です。興味のある方は以下のブログをご覧ください。

日本も元気にする青年海外協力隊OB会ブログ <http://blog.canpan.info/nippon-genki-jocv/>

プログラム(予定)

第一部(16:10~17:15)

進路開拓セミナー(会場:201AB)

- 1.自己紹介(5分)
- 2.活動報告(45分: 15分×3人)

地域づくりで活躍するOVによる活動報告会(会場:202AB)

- 1.自己紹介・アイスブレイク(5分)
- 2.活動報告(40分: 10分×4人)
- 3.活動報告に対する意見交換(15分)

第二部(17:15~18:00)

意見交換会(45分: 15分×3セット)

各講師ごとにグループに分かれて意見交換会、15分×3セットでグループを移動

※ 第二部終了後に任意で懇談会(有料)を予定しています。より深く意見交換ができる場になると思いますので、ぜひご参加ください。

お申し込み方法

【開催日】 5月27日(土)16:10~18:00(受付16:00)

【開催場所】JICA市ヶ谷2階 201AB、202AB ※尚、TV会議システムはお繋ぎ致しませんのでご了承ください。

【申込方法】①氏名、②隊次、③派遣国、④連絡先、⑤進路開拓セミナーor地域づくり活動報告会を明記のうえ以下のアドレスまでお申込み下さい。翌日(土日祝除く)には申込受領のメールを致しますので、受領メールが届かない場合は03-5226-9987まで、お手数をおかけ致しますがご連絡をお願いします。

【申込締切日】5月19日(金)

お問い合わせ・お申し込みは jvtpc-sinrosien5@jica.go.jp

進路開拓セミナー 講師プロフィール

小野田 敬 (H21-3 ベリーズ PCインストラクター ⇒ リープヘルジャパン株式会社)

大学卒業後、IT企業の営業職として勤務。3年目に退職して青年海外協力隊に応募。帰国約1年後に現職。現職はドイツの建設機械製造会社の日本支社で営業職。

川音 洋平 (H22-4 タンザニア 理数科教師 ⇒ 東京都教育委員会)

ボランティア活動を終えて帰国後、青年海外協力協会とJICA青年海外協力隊事務局でJICAボランティアを支援する仕事をしながら通信制大学で教員免許を取得。東京都教員採用試験で平成27年に新設された「国際貢献活動経験者特別選考」枠で初の合格者となり、現在は都内の高校で教鞭をとる。

東山 正希 (H25-0 ドミニカ共和国 日系日本語学校教師 ⇒ 山梨県庁)

大学卒業後、日系日本語教師としてドミニカ共和国へ。その後、国際協力機構 青年海外協力隊事務局、復興庁復興支援専門員(岩手県陸前高田市役所配属)を経て、現在は山梨県庁にて山梨県の国際交流事業を担当。

地域づくりで活躍するJICAボランティアOV活動報告会 講師プロフィール

橋澤 幸治 (H19-1 ボリビア 野菜栽培 ⇒ 盛田アグリカルチャーリサーチセンター勤務)

農業の専門学校卒業後、協力隊に参加。帰国後は地元のダイコン・キャベツ農家で季節労働者として働き、その後大学院へ入学。2012年4月に有機農業を行っている農業法人に就職。ベビーリーフやダイコン、ズッキーニ、ラディッシュ、カブなどの栽培に携わっている。

桑野 利一 (H24-1 スーダン 電気・電子設備 ⇒ 飲食店起業)

1984年生まれ。茨城県鹿嶋市出身。高校卒業後、電力会社にて9年間勤務。2012年に退社し、青年海外協力隊としてアフリカのスーダンへ派遣される。2年間の任期を終え2014年に帰国。2016年、地元CAFÉ&BAR TAMER(ターメル)をオープン。地域に根付いた様々な活動を展開する。

滝下 智佳 (H18-2 ボリビア 青少年活動 ⇒ 神山町地域おこし協力隊)

大学卒業後、(株)ベネッセコーポレーションにて体験教材等の企画編集に従事。協力隊に参加後、世田谷ボランティア協会を経て、JICA地球ひろばにて開発教育/国際理解教育を担当。2015年に故郷の徳島にUターンし、現在、神山町地域おこし協力隊として活動中。

佃 麻実 (H21-1 マダガスカル 村落開発 ⇒ ひまわり亭業務調整アシスタント)

協力隊に参加後、NPO法人にて国際協力や国際理解教育に従事した後、現在は熊本県人吉市にUターンし、食を通じた地域づくりの拠点である「有限会社 郷土の家庭料理ひまわり亭」に勤務。当社代表のアシスタントとしてレストラン業務に加え、料理教室や食農命に関するイベントの企画調整、人吉球磨地域におけるグリーンツーリズム活動の業務調整等を行う。また地域団体で取り組んでいる熊本地震後方支援の事務局としても活動を実施中。

(敬称略 順不同)